

特集

組織で育む助産実践能力
国立成育医療研究センターの助産師能力開発プログラム

国立成育医療研究センター能力開発プログラム

(助産師版)作成の経緯とその全体像 平本康子
能力開発プログラム展開の実際 平井晶子
e-learningを用いた院内研修の工夫

..... 平本康子, 市島美保, 松原資恵

特別記事

助産師主導の継続ケアがポジティブな出産体験につながる理由

母親と助産師の語りから(後編) 古宇田千恵, 中野裕子

TOPICS

A day with a baby 村上芽生

連載

続・いのちをつなぐひとたち [36] 野口和恵さん

宝物, 教えてください [70] 下川りん
日本の乳信仰をめぐる旅

おっぱい神社・おっぱい寺・乳銀杏・乳地蔵・乳神さま [12]

..... おっぱい神社等を記録するワーキンググループ

経験から学ぶ助産ケア [4] 間中伴子, 濱寄真由美

5つのテーマで学ぶ女性ホルモン剤と血栓症 [5・最終回]

..... 杉浦和子

多様性があたりまえの未来へ

国内最大規模のLGBTs 調査結果から [8] 日高庸晴

りれー随筆 [443] 安井まどか

編集後記

1 人目の子の出産後、2日目くらいだったでしょう。夜中に助産師さんが突然お部屋にやってきて、「赤ちゃん寝たね? じゃあマッサージ好き?」と言って、私をうつ伏せにしてマッサージをしてくれました。あたたかい手の絶妙な力加減で、記憶はあいまいですが、何か話した気がします。背中も肩もリラックスした後、クッションやバスタオルを使って安全な添い乳の姿勢を教えてもらい、「こうすれば一緒に眠れるからね。お母さんも眠っていいのよ」と声をかけてくれました。その時ようやく、それまでは毎時間授乳していて、ほぼ一睡もしていない自分に気がついたのです。あの日の助産師さん、どうもありがとうございました。私の母乳育児の始まりにある、大切な思い出です。(栗原)

女性性が求める、男性の家庭への貢献度とはどのくらいなのでしょう? 家事のこなし方や、育児に対する姿勢、.....もろもろ考える要素は多く、それぞれ個々人によって違ってくると思います。ですが、「(男は)家のことを全くしないでいいよ」という女性はとても少ないのではないのでしょうか? これからの時代、男性の家庭進出はもはや必須であると思われれます。

今月号の巻頭インタビューでは認定NPO法人フローレンスの前田晃平様に、男性(パパ)の家庭進出による社会的な影響や、パパが家庭進出をする際に助産師の方々に望むことを伺いました。ぜひ、お読みください。(池田)

助産雑誌 第75巻 第11号

2021年11月25日発行(毎月1回発行)

発行

株式会社医学書院

代表者 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd.

1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

©2021, Printed in Japan

1 部定価

1,650円(本体1,500円+税10%)

編集室

☎ 03-3817-5773 ☎ 03-5804-0485

✉ josanzasshi@igaku-shoin.co.jp

担当 栗原/池田/近江

販売・PR部

☎ 03-3817-5659

医学書院ホームページ

<https://www.igaku-shoin.co.jp>

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行なうことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行なうことは違法となります。

【JCOPY】(出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(TEL 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された [1347-8168/21/紙: ¥500/電子: ¥750/論文/JCOPY] は、1論文1回複製の料金を明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCOPYへのご連絡の際には、筆頭執筆者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

*「助産雑誌」は、株式会社医学書院の登録商標です。



アカウントをお持ちの方は「助産雑誌」で検索していただき、「いいね!」をお願いします。

<https://www.facebook.com/josanzasshi>



フォローをお願いします。

twitter アカウントは @josanzasshi です。